

静岡市立清水浜田小学校



出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和7年9月30日(火)

静岡市立清水浜田小学校の小学校6年生の児童20名が
勾玉作り体験を行いました。

勾玉作り体験

初めに、勾玉の不思議な形について説明し、縄文時代から使われた日本固有の装身具であることを説明しました。その後は、自分だけの勾玉を一心不乱に削りました。

<児童の感想>

自分の手で形になっていくのが楽しかった。

カーブのところをやすりで削るのが難しかった。

勾玉を作っていた人の本当の気持ちは分からないけれど、作るのが楽しい
と思っていたと思う。

勾玉には色々な種類や形があって、作った人の思いが込められていること
が話を聞いて分かった。

世界に1つだけのものができてうれしい。



<担当教員の感想>

古墳の勉強をしているときに中々自分事としてとらえられていなかったが、勾玉を作る
ことでその当時の人の気持ちに思いを馳せることができた。

